

外科学（消化器・腫瘍・総合外科）講座

Surgery (Surgery and Science)

教授	塚田 一博	kazuhiro Tsukada
助教授	山岸 文範	Fuminori Yamagishi
講師	魚谷 英之	Hideyuki Uotani
講師	長田 拓哉	Takuya Nagata
助手	堀川 直樹	Naoki Horikawa
助手	湯口 卓	Takashi Yuguchi
助手	澤田 成朗	Shigeaki Sawada
助手	福田 啓之	Hiroyuki Fukuda
助手	土屋 康紀	Yasunori Tsuchiya
助手(前)	山崎 一磨	Kazumaro Yamazaki
助手(前)	大西 康晴	Yasuharu Oonishi
助手(前)	吉野 友康	Tomoyasu Yoshino

著 書

- 1) 塚田一博, 澤田成朗, 田澤賢一, 魚谷英之, 廣川慎一郎: 脾縫合術。「卒後5年でマスターする消化器標準手術」桑野博行編。324-329, メジカルビュー社, 東京, 2006。
- 2) 塚田一博: 消化器疾患 肝・胆・膵。竹井謙之, 川崎誠治編, 661-664, 医歯薬出版, 東京, 2006。

原 著

- 1) 塚田一博, 澤田成朗, 長田拓哉: 十二指腸乳頭部癌 - 治療成績に関する最新のデータ -。「胆と膵」223-226, 医学図書出版, 東京, 2006
- 2) Sakai H., Suzuki T., Takahashi Y., Ukai M., Tauchi K., Fujii T., Horikawa N., Minamimura T., Tabuchi Y., Morii M., Tsukada K., Takeguchi N.: Upregulation of thromboxane synthase in human colorectal carcinoma and the cancer cell proliferation by thromboxane A2., FEBS Lett., 580: 3368-74, 2006。
- 3) Abe H., Tsuneyama K., Tsukada K., Makuuchi M.: Five-year survival following a medial pancreatectomy for an invasive ductal carcinoma from the body of the pancreas., World Journal of Gastroenterology, 12: 822-824, 2006。
- 4) Nozawa S., Bando T., Nagata T., Tsukada K.: Abscess formation in a giant gastrointestinal stomal tumor of stomach following endoscopic biopsy., Endoscopy, 38: 955-956, 2006。

症例報告

- 1) 坂東 正, 松岡二郎, 橋本伊佐也, 大西康晴, 野澤聡志, 山岸文範, 塚田一博, 高橋博之: 胆道出血を伴った胆管癌の1例。日本消化器外科学会雑誌, 39, 227-231, 2006。
- 2) 坂東 正, 北條荘三, 渡辺智子, 遠藤暢人, 横山義信, 野沢聡志, 山岸文範, 塚田一博, 石澤伸: 動注化学療法後肝切除を施行し長期生存が得られたファーター乳頭部癌肝転移再発の1例。日本消化器外科学会雑誌, 39, 481-485, 2006。
- 3) 澤田成朗, 岡村直孝, 長倉成憲, 多々 孝, 島影尚弘, 草間昭夫, 内田克之, 塚田一博, 田島健三: 牽引性空腸憩室が原因で発症した空腸閉塞の1切除例。日本消化器外科学会雑誌, 39, 713-717, 2006
- 4) 坂東 正, 長 誠司, 橋本伊佐也, 山岸文範, 塚田一博: 肝切除を施行した耳下腺様嚢胞癌肝転移の1例, 日本臨床外科学会雑誌, 67, 697-700, 2006。
- 5) 坂東 正, 長田拓哉, 山岸文範, 塚田一博: 開胸経横隔膜 Hassab 手術の検討 - 開腹手術との比較 -, 日本臨床外科学会雑誌, 67, 1181-1185, 2006。
- 6) 渋谷和人, 坂東 正, 大西康晴, 長田拓哉, 山岸文範, 塚田一博: 自然壊死をきたした肝細胞癌と考えられる1例。日本臨床外科学会雑誌, 67, 2152-2156, 2006。
- 7) 渋谷和人, 斎藤文良, 小島淳夫, 桐山誠一, 塚田一博: 子宮広間膜裂孔ヘルニアの1例。日本臨床外科学会雑誌,

67, 2950-2953, 2006.

- 8) Sawada S., Kusama A., Shimakage N., Tanabe T., Okamura T., Uchida K., Tsukada K. and Tajima K.: Successful Management of Esophageal Perforation Diagnosed 3 Days After Injury Caused by an Explosion in the Workplace: Report of a Case., *Surgery Today*, 36, 549-553, 2006.
- 9) 土屋康紀, 梨本 篤, 中川 悟, 藪崎 裕, 瀧井康公, 土屋嘉昭, 田中乙雄, 太田玉紀: TS-1+CDDP 療法 1 コースにて CR となった進行胃癌の 1 例. *癌と化学療法*, 33, 807-809, 2006.
- 10) 山口哲司, 福田啓之, 大西康晴, 山岸文範, 廣川慎一郎, 塚田一博: 術前診断し得た小児胆嚢捻転症の 1 例. *日本腹部救急医学会雑誌*. 26, 873-876, 2006.

総 説

- 1) 塚田一博, 長田拓哉, 吉野友康: A. 膵癌 . 膵癌の治療 膵臓癌治療の現況と展望. 「膵癌・胆道癌の診断と治療 - 最新の研究動向 -」175-179, 日本臨床社, 東京, 2006.
- 2) 長田拓哉, 遠藤暢人, 大西康晴, 山岸文範, 塚田一博: A. 膵癌 . 膵癌の治療 進行・再発膵癌の治療/遺伝子治療 IFN- γ 遺伝子による遺伝子治療, 228-231, 日本臨床社, 東京, 2006.
- 3) 近藤 隆, 小川良平, 趙慶利, Loreto B Feril, Jr, 田淵圭章, 野崎哲夫, 渡部明彦, 安藤豪隆, 吉田 徹, 鍵谷 豪: 分子的超音波治療: 遺伝子導入, アポトーシス誘導および遺伝子発現の変化, 122-129, 放射線生物研究, 東京, 2006.

学会報告

- 1) 湯口 卓, 山岸文範, 福田啓之, 田澤賢一, 堀川直樹, 塚田一博: 進行胃癌に対する術前化学療法と術中局所動注化学療法の併用 - 最近の試み - . 第 78 回日本胃癌学会総会, 2006, 3, 大阪.
- 2) 田澤賢一, 松井恒志, 森田誠市, 吉田 徹, 新保雅宏, 吉野友康, 湯口 卓, 山岸文範, 塚田一博: 幽門狭窄を呈した切除不能進行胃癌に対しバイパス術後、S-1 療法を施行した 2 例. 第 78 回日本胃癌学会総会, 2006, 3, 大阪.
- 3) 吉野友康, 山岸文範, 福田啓之, 高田全希, 田澤賢一, 湯口 卓, 堀川直樹, 塚田一博: 高度進行・再発胃癌に対する TS-1+Docetaxel 併用療法の検討. 第 78 回日本胃癌学会総会, 2006, 3, 大阪.
- 4) 福田啓之, 滝口伸浩, 幸田圭史, 小田健司, 清家和裕, 塚田一博, 山岸文範, 山崎一磨, 湯口 卓, 宮崎 勝: 胃癌ネオアジュバント FP 療法における TS, DPD 発現の組み合わせと組織学的効果との相関. 第 78 回日本胃癌学会総会, 2006, 3, 大阪.
- 5) 山岸文範, 長田拓哉, 吉野友康, 山崎一磨, 大西康晴, 堀川直樹, 湯口 卓, 田澤賢一, 吉野友康, 福田啓之, 廣川慎一郎, 塚田一博: 進行胃癌に対する術前科学療法 + 循環下における術中局所動注療法. 第 106 回日本外科学会定期学術集会, 2006, 3, 東京.
- 6) 長田拓哉, 山岸文範, 遠藤暢人, 大西康晴, 吉野友康, 堀川直樹, 湯口 卓, 廣川慎一郎, 塚田一博: 乳癌に対するインターフェロン γ を用いた遺伝子治療. 第 106 回日本外科学会定期学術集会, 2006, 3, 東京.
- 7) 横山義信, 堀川直樹, 大西康晴, 湯口 卓, 長田拓哉, 笹原孝太郎, 山岸文範, 廣川慎一郎, 塚田一博: 消化器外科領域における SIRS に伴う急性肺障害に対するシベレスタットナトリウムの使用経験. 第 106 回日本外科学会定期学術集会, 2006, 3, 東京.
- 8) 澤田成朗, 木村文夫, 清水宏明, 吉留博之, 大塚将之, 加藤 厚, 野沢聡志, 古川勝規, 吉富秀之, 三橋 登, 竹内 男, 安藤 聡, 宮崎 勝: 乳癌細胞における膜蛋白 CD151 の役割. 第 106 回日本外科学会定期学術集会, 2006, 3, 東京.
- 9) 福田啓之, 塚田一博, 山岸文範, 宮崎 勝, 高橋一徳: 手術操作により賦活化された交感神経術後が術後腸管麻痺の一因となる. 第 106 回日本外科学会定期学術集会, 2006, 3, 東京.
- 10) 塚田一博, 堀川直樹, 山崎一磨: 胆嚢摘出後判明した胆嚢癌に対する二期手術. 第 18 回日本肝胆膵外科関連会議, 2006, 5, 東京.
- 11) 山崎一磨, 堀川直樹, 山岸文範, 塚田一博: 大腸癌肝転移に対する肝動注療法の評価. 第 18 回日本肝胆膵外科関連会議, 2006, 5, 東京.
- 12) 長田拓哉, 山岸文範, 田澤賢一, 坂東 正, 山崎一磨, 塚田一博: 非 B 非 C 型肝細胞癌手術症例の検討. 第 18 回日本肝胆膵外科関連会議, 2006, 5, 東京.
- 13) 堀川直樹, 山岸文範, 福田啓之, 吉野友康, 田澤賢一, 湯口卓, 大西康晴, 長田拓哉, 山崎一磨, 廣川慎一郎, 塚田一博: 多剤併用化学療法後に切除し得た胆管細胞癌の一例. 第 18 回日本肝胆膵外科関連会議, 2006, 5, 東京.

- 14) 田澤賢一, 堀川直樹, 長田拓哉, 山崎一磨, 坂東 正, 山岸文範, 廣川慎一郎, 塚田一博: 肝疾患に対する外科的治療後に発症した高アミラーゼ血症の検討. 第 18 回日本肝胆膵外科関連会議, 2006, 5, 東京.
- 15) 澤田成朗, 木村文夫, 清水宏明, 吉留博之, 安藤 聡, 大塚将之, 加藤 厚, 野澤聡志, 古川勝規, 吉富秀幸, 三橋 登, 竹内 男, 宮崎勝: 膵管胆管を安全に温存し得た膵頭部 solid-pseudopapillary の一例. 第 18 回日本肝胆膵外科関連会議, 2006, 5, 東京.
- 16) 坂東 正, 田近貞克, 島多勝夫, 増山喜一, 塚田一博: 胆管十二指腸吻合術の検討. 第 18 回日本肝胆膵外科関連会議, 2006, 5, 東京.
- 17) 長田拓哉, 田澤賢一, 松井恒志, 島多勝夫, 清水哲朗, 塚田一博: 非浸潤性乳管癌 (DCIS) の診断と治療に関する検討. 第 14 回日本乳癌学会学術総会, 2006, 7, 金沢.
- 18) 田澤賢一, 松井恒志, 新保雅宏, 長田拓哉, 山岸文範, 塚田一博: 乳癌手術におけるドレーン留置期間を決定するための諸因子の検討. 第 14 回日本乳癌学会学術総会, 2006, 7, 金沢.
- 19) 松井恒志, 田澤賢一, 長田拓哉, 山岸文範, 塚田一博: 乳腺アポクリン癌の 5 例の検討. 第 14 回日本乳癌学会学術総会, 2006, 7, 金沢.
- 20) 土屋康紀, 佐野宗明, 佐藤信昭, 神林智寿子, 本間慶一: 胸筋間リンパ節 (Rotter リンパ節) 再発症例の検討. 第 14 回日本乳癌学会学術総会, 2006, 7, 金沢.
- 21) 大上英夫, 長田拓哉, 塚田一博: 副乳腺由来の Neuroendocrine carcinoma の 1 例. 第 14 回日本乳癌学会学術総会, 2006, 7, 金沢.
- 22) 山岸文範, 湯口 卓, 吉野友康, 山崎一磨, 福田啓之, 長田拓哉, 大西康晴, 堀川直樹, 田澤賢一, 塚田一博: 腹 TS1 with/without TXT による術前化学療法の有効性と副作用. TS1 with/without TXT による術前化学療法の有効性と副作用. 第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 23) 斎藤文良, 松岡二郎, 小島淳夫, 桐山誠一, 山下 巖, 野村直樹, 塚田一博: 脾臓悪性リンパ腫を合併した食道類基底細胞癌 1 例. 第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 24) 坂東 正, 島多勝夫, 増山喜一, 田近貞克, 辻政彦, 二谷立介, 塚田一博: 虫垂炎診断における 64 例 MDCT の有用性. 第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 25) 山崎一磨, 長田拓哉, 大西康晴, 福田啓之, 吉野友康, 湯口 卓, 田澤賢一, 堀川直樹, 山岸文範, 塚田一博: 大腸癌肝転移に対する予後因子の検討. 第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 26) 横山義信, 吉野友康, 湯口 卓, 堀川直樹, 大西康晴, 長田拓哉, 南村哲司, 山岸文範, 廣川慎一郎, 塚田一博: 大腸癌多発肝転移に対する肝動注化学療法の検討. 第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 27) 長田拓哉, 大西康晴, 田澤賢一, 堀川直樹, 山岸文範, 吉野友康, 湯口 卓, 廣川慎一郎, 福田啓之, 塚田一博: 肝細胞癌切除後における予防的肝動注化学療法の検討. 第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 28) 大西康晴, 山崎一磨, 長田拓哉, 福田啓之, 吉野友康, 湯口 卓, 田澤賢一, 堀川直樹, 山岸文範, 塚田一博: 大腸穿孔症例の検討. 第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 29) 堀川直樹, 長田拓哉, 福田啓之, 吉野友康, 湯口卓, 田澤賢一, 大西康晴, 山崎一磨, 山岸文範, 塚田一博: 肝細胞癌術後死亡症例の検討. 第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 30) 田澤賢一, 吉野友康, 湯口 卓, 大西康晴, 堀川直樹, 長田拓哉, 山崎一磨, 廣川慎一郎, 山岸文範, 塚田一博: 米国 NCCN の診療ガイドラインにおける GIST リスク分類の臨床病理学的検討. 第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 31) 湯口卓, 山岸文範, 中西ゆう子, 福田啓之, 吉野友康, 堀川直樹, 長田拓哉, 山崎一磨, 廣川慎一郎, 塚田一博: 胃切除術後 2 年以上生存した胃癌 Stage 症例の検討. 第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 32) 澤田成朗, 土屋康紀, 山岸文範, 済木育夫, 塚田一博: 肝線維化と肝細胞の転移能に関する検討 - マウス肝細胞癌同種同所性移植モデルを用いて -. 第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 33) 福田啓之, 山崎一磨, 塚田一博: 手術侵襲に起因する炎症反応が術後腸管麻痺の遷延に及ぼす影響. 第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 34) 松井恒志, 田澤賢一, 吉野友康, 山岸文範, 塚田一博: 転移性小腸腫瘍 8 例の検討. 第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 35) 松岡二郎, 守屋 聡, 小島淳夫, 斎藤文良, 桐山誠一, 中川 望, 山下 巖, 野村直樹, 塚田一博: 劇症型アメーバ大腸炎にメトロニダゾールが著効した HIV 感染者の 1 例. 第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.

- 36) 吉岡伊作, 山岸文範, 湯口 卓, 吉野友康, 福田啓之, 長田拓哉, 山崎一麿, 塚田一博: 大腸癌術後遠隔転移に集学的治療が奏効した2例. 第61回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 37) 渡邊智子, 笹原孝太郎, 田澤賢一, 湯口 卓, 堀川直樹, 大西康晴, 長田拓哉, 廣川慎一郎, 山岸文範, 塚田一博: 術後感染予防抗菌薬の長期無変更と感染予防薬耐性菌の出現についての検討. 第61回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 38) 長 誠司, 齊藤文良, 小島淳夫, 松岡次郎, 山下 巖, 野村直樹, 桐山誠一, 塚田一博: 癌性腹膜炎によるイレウスに対し化学療法を施行しQOLの改善が得られた3症例. 第61回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 39) 中西ゆう子, 山岸文範, 福田啓之, 吉野友康, 湯口 卓, 山崎一麿, 魚谷英之, 廣川慎一郎, 塚田一博: 高度進行胃癌に対するTS-1/Docetaxel 腹腔内投与を用いた術前化学療法の検討. 第61回日本消化器外科学会定期学術総会, 2006, 7, 横浜.
- 40) 神山公希, 松田直之, 長田拓哉, 塚田一博, 服部裕一: 急性肺傷害に対する少量ステロイドの治療効果の検討. 第57回日本薬理学会北部会, 2006, 7, 弘前
- 41) Yoshida T., Loreto B. Feril, Jr., Kondo T., Qing-Li Zhao, Ogawa R., Tsukada K.: Synergistic killing of leukemia U937 cells by low-intensity ultrasound and doxorubicin. 6th international symposium of therapeutic ultrasound, 2006, 8, Oxford, UK.
- 42) 福田啓之, 塚田一博: 大腸肛門疾患手術における手術侵襲と術後腸管麻痺との相関. 第61回日本大腸肛門病学会総会, 2006, 9, 青森.
- 43) 森田誠市, アムラ・リビット, 尾矢剛志, 徳永綾乃, 工藤 宏, 矢田 豊, 高原照美, 石井陽子, 石澤 伸, 塚田一博, 笹原正清: 肝星細胞活性化におけるPDGF- 受容体の役割. 第13回国際肝類洞壁細胞シンポジウム, 2006, 9, 新潟.
- 44) 北條莊三, 小泉桂一, 有田貴久, 篠原看奈, 南 貴之, 橋本伊佐也, 中山隆志, 櫻井宏明, 義江 修, 塚田一博, 済木育夫: 大腸癌におけるCXCL16の発現と予後との関連. 第65回日本癌学会学術総会, 2006, 9, 横浜.
- 45) 渡邊智子, 堀川直樹, 塚田一博, 藤井拓人, 酒井秀紀: 胃高分化型腺癌組織におけるアクアポリン5の異常発現. 第53回中部日本生理学会, 2006, 9, 山梨.
- 46) 廣川慎一郎, 大西康晴, 渡邊智子, 塚田一博: 小児外科領域における漢方治療. 第35回日本小児外科学会北陸地方会, 2006, 9, 金沢.
- 47) 田村賢太郎, 大西康晴, 渡邊智子, 大澤宗士, 塚田一博, 廣川慎一郎: 胃瘻造設術が誘因となったイレウスの1例, 第35回日本小児外科学会北陸地方会, 2006, 9, 金沢.
- 48) 山岸文範, 湯口 卓, 福田啓之, 長田拓哉, 大西康晴, 堀川直樹, 塚田一博: TS1 およびドセタキセルによる胃癌術化学療法と術後合併症の検討, 第44回日本癌治療学会総会, 2006, 10, 東京.
- 49) 廣川慎一郎, 大西康晴, 渡邊智子, 塚田一博: 小児外科領域における漢方治療の試み. 第68回日本臨床外科学会総会, 2006, 11, 広島.
- 50) 大西康晴, 新井英樹, 笹原孝太郎, 松岡二郎, 吉野友康, 塚田一博: 大腸内視鏡治療後に広範な後腹膜気腫をきたした1例. 第68回日本臨床外科学会総会, 2006, 11, 広島.
- 51) 福田啓之, 土屋康紀, 塚田一博: 消化器悪性腫瘍開腹手術における術後腸管麻痺についての臓器別検討. 第68回日本臨床外科学会総会, 2006, 11, 広島.
- 52) 土屋康紀, 田澤賢一, 吉岡伊作, 堀川直樹, 長田拓哉, 廣川慎一郎, 山岸文範, 塚田一博: 胃十二指腸動脈の完全断裂と思われた外傷性脾断裂の一例. 第68回日本臨床外科学会総会, 2006, 11, 広島.
- 53) 渋谷和人, 長倉成憲, 及川明奈, 山洞典正, 塚田一博: 肝細胞癌と胆管細胞癌の同時重複癌の1例. 第68回日本臨床外科学会総会, 2006, 11, 広島.
- 54) 長誠司, 岡村直孝, 大橋優智, 皆川昌広, 島影尚弘, 草間昭夫, 内田克行, 田島健三: 仙骨尾骨骨切開にて切除しえた仙骨前腫瘍の一例. 第68回日本臨床外科学会総会, 2006, 11, 広島.
- 55) 大澤宗士, 澤田成朗, 堀川直樹, 長田拓哉, 廣川慎一郎, 塚田一博: 胆嚢全層切除術を施行した胆嚢腫瘍17例の検討. 第68回日本臨床外科学会総会, 2006, 11, 広島.
- 56) 山口哲司, 斎藤文良, 塚田一博: 内瘻化手術を施行した急性膵炎後の膵仮性嚢胞の1例. 第68回日本臨床外科学会総会, 2006, 11, 広島.
- 57) 田澤賢一, 山口哲司, 大澤宗士, 土屋康紀, 澤田成朗, 湯口 卓, 堀川直樹, 廣川慎一郎, 山岸文範, 塚田一博:

術後の CMD 感染、細菌感染を発症した皮膚筋炎に併発した多発癌（早期胃癌 + 盲腸癌 + 回盲部原発悪性リンパ腫の 1 例．第 19 回日本外科感染症学会総会，2006，12，東京．

- 58) Kamiyama K., Matsuda N., Nagata T., Tsukada K., Hattori Y.: Cardiac expression of glucocorticoid receptor in Rodents, The 23rd Annual Meeting of ISHR Japanese Section, 2006, 12, Chiba.
- 59) 神山公希, 松田直之, 服部裕一: 敗血症性急性肺損傷における少量グルココルチコイド療法の治療効果の検討．第 10 回ヒスタミン研究会, 2006, 12, 岡山

その他

- 1) 山岸文範: 大腸癌の臨床と化学療法の実例, 第 3 回ファーマシューティカルケアのための癌化学療法研修会, 2006, 1, 富山.
- 2) 吉岡伊作: 大腸癌の術後遠隔転移に対し、集学的治療が奏効した 2 例．富山消化器癌フォーラム, 2006, 2, 富山.
- 3) 中西ゆう子, 山岸文範, 福田啓之, 吉野友康, 湯口 卓, 山崎一麿, 魚谷英之, 塚田一博: 根治切除不能進行胃癌に対する術前化学療法の経験．第 35 回北陸胃癌談話会, 2006, 2, 金沢
- 4) 廣川慎一郎: 小児外科領域における漢方治療への試み．学術講演会～漢方治療の新たな展開～, 2006, 3, 富山.
- 5) 長田拓哉: 巨大肝血管腫に対し肝右葉切除術を行った症例．第 21 回富山外科手術カンファレンス, 2006, 3, 富山.
- 6) 大西康晴: 生体肝移植術後の胆道系合併症．第 21 回富山外科手術カンファレンス, 2006, 3, 富山.
- 7) 吉田徹, 近藤 隆, Feril LB, 趙慶利, 小川良平, 塚田一博: アドリアマイシンと超音波の併用による殺細胞効果の検討 - アポトーシスを指標にした熱的および非熱的作用に関する検討 - , 第 22 回東海ハイパーサーミア懇話会, 第 7 回北陸高温度療法研究会, 2006, 5, 富山.
- 8) 大澤宗士, 山岸文範, 土屋康紀, 福田啓之, 澤田成朗, 田澤賢一, 湯口 卓, 堀川直樹, 大西康晴, 長田拓哉, 廣川慎一郎, 塚田一博: 術前化学療法を加えた胃癌手術症例における術後合併症の解析．第 10 回富山県侵襲研究会, 2006, 8, 富山.
- 9) 田澤賢一, 沼 哲之, 長田拓哉, 山本 優, 大村哲也, 大澤宗士, 土屋康紀, 福田啓之, 澤田成朗, 湯口 卓, 大西康晴, 堀川直樹, 廣川慎一郎, 山岸文範, 塚田一博: FECUO が奏効した侵油性小葉癌の 1 例．第 17 回北陸臨床腫瘍研究会, 2006, 7, 富山.
- 10) 土屋康紀: 胃十二指腸動脈完全断裂を伴う外傷性脾断裂の一例．第 14 回 21 世紀外科セミナー, 2006, 7, 横浜.
- 11) 長田拓哉: 当科におけるゼローダの使用経験．ゼローダ発売 3 周年記念講演会, 2006, 10, 富山.
- 12) 田澤賢一, 長田拓哉, 中西ゆう子, 長 誠司, 土屋康紀, 福田啓之, 澤田成朗, 湯口 卓, 堀川直樹, 魚谷英之, 山岸文範, 塚田一博: 乳房検診フォロー中に経時的 MMG の変化を追認し得た非浸潤性乳管癌の 1 例．第 15 回富山乳腺疾患勉強会, 2006, 10, 富山.
- 13) 長田拓哉: 乳がんと栄養 - おいしく食べて元気になる - . 富山県医学市民公開講座がん治療最前線第 1 回乳がん, 2006, 4, 富山.
- 14) 塚田一博: 肝切除をめぐる諸問題．山形県鶴岡地区医師会講演会, 2006, 8, 山形.
- 15) 福田啓之: 大腸がん腸内細菌: いい菌と悪い菌．富山県医学市民公開講座がん治療最前線第 2 回大腸がん, 2006, 8, 富山.
- 16) 塚田一博: 肝切除最近の話題．第 7 回中越外科の会, 2006, 10, 長岡.
- 17) 湯口 卓, 山岸文範, 山口哲司, 長誠司, 土屋康紀, 福田啓之, 澤田成朗, 堀川直樹, 長田拓哉, 魚谷英之, 廣川慎一郎, 塚田一博: 放射線・化学療法後のサルベージ手術と感染症 - 食道癌 2 症例の検討 - . 第 3 回富山手術・感染症フォーラム, 2006, 10, 富山.
- 18) 塚田一博: 肝胆膵領域の切除の工夫と管理．第 3 回北海道消化器外科教育セミナー, 2006, 11, 札幌.
- 19) 長 誠司: 膵頭十二指腸切除後における経腸栄養の検討．第 5 回北陸外科代謝栄養研究会, 2006, 11, 富山.
- 20) 魚谷英之: 手術後の感染予防, 富山県医学市民公開講座がん治療最前線第 3 回胃がん, 2006, 12, 富山.
- 21) 澤田成朗: 胃切除後に優しい食事, 富山県医学市民公開講座がん治療最前線第 3 回胃がん, 2006, 12, 富山.